

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

赤潮プランクトン調査の結果、魚類を死滅させるおそれがあるヘテロシグマ アカシオが最大で **6,500 細胞/mL** 確認されました。昨日まで、この種の赤潮水塊は、池島付近で確認されており、細胞数が警報レベルに達していました。また、赤潮水塊が移動及び拡散していますので、給餌などの作業については、十分注意してください。

また、魚類を死滅させるおそれがあるカレニア ミキモトイ及びカレニア パピリオナセアが最大で1及び5細胞/mL確認されました。

※（本日は、海水 1mL でプランクトンの検鏡を実施しております。）

調査時間 (10:00~11:00)	水深	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム ポリクリコイデス	ヘテロシグマ アカシオ	カレニア ミキモトイ	カレニア パピリオナセア
採集地点	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	*1	*1	*1	*1
片島奥部 下図①	2	-	-	-	0	6,500	0	0
片島出荷場 下図②	2	-	-	-	0	4,800	1	1
田ノ浦 下図③	2	-	-	-	0	5,000	0	5
ヒロウラ 下図④	5	-	-	-	0	120	0	0
猩々箸 下図⑤	5				0	92	0	3

\*1：魚類を死滅させるおそれがある種 (細胞/mL)

※魚類を死滅させるおそれがある種の注意報及び警報値

	注意報	警報	数値の参考県
コクロディニウム ポリクリコイデス	100 細胞/mL	1,000 細胞/mL	香川県
ヘテロシグマ アカシオ	5,000 細胞/mL	10,000 細胞/mL	山口県
カレニア ミキモトイ	500 細胞/mL	5,000 細胞/mL	"

〈下図〉

